

●ハッピー子育て塾²³ H25年5月25日(土)

ほっこり子育てひろば

参加者の声

1. 日々の子育ての中で感じていること

- ・歩けるようになって、階段を上がったりイヤイヤ期も本格的に始まって難しくなってきました。イヤイヤ期って、どうして接したら良いですか？
- ・興味をいろんな事に持つのでゆっくりと過ごさせたいが、途中で止めさせると、泣いて、大変！
- ・モノを放り投げたり、顔を叩いたり、少し粗暴なかんじになってきた最近。声デカイ！歩けるのが楽しいのか、歩きまわることがスピード制限できないのか、カベにぶつかり泣く。
- ・上の娘は最近すごく何でもできる様になり、成長ってすごいなあ日々、感じています。下の子は、すごく甘えたで、私が見えなくなるとすぐに泣いてしまいます。その子その子でぜんぜん違うのだなあと思います。上の子と、下の子の関わりや、しかり方について少し悩みます…。
- ・上の子との関わり（時間が少ない）
- ・ことばがおそいか早いかわからない。階段を3~4段登ってくる。家族でサポートしたいがもう少し大きくなればおとうさんは？と言われたらどうしたらいいか？
- ・兄弟ゲンカ。上のお姉ちゃんが元気なので、下にちょっかい出して下が泣く…パターン
- ・前は人形に、ヨシヨシ、いい子いい子してなでなでしていたのに、最近人形をたたいたり、親をたたいてくるのが困っています。注意してもニヤニヤ笑ったり大声をあげて叫び出して笑い、困っている。
- ・前より親のしていることを真似するようになってきました。話し方やお料理のしぐさ。玉ねぎの皮むきやキャベツちぎりを手伝ってもらって目がキラキラ輝いています。困っていること…しなければならぬ家事の時間と、預けてる子どもが遊んで欲しい（親と）時間と、どうおひき合いをつけるか、みっちりつき合えない所に悩んでいます。

2. 子育てで悩んでいたことや不安に思っていたこと

- ・子への愛情はどうしたら伝わるのか…考えたことがありました。
- ・赤ちゃんの気持ちが分からず、ずっと悩んでた。今もイヤイヤ期で自分の接し方がいいのか分からない。
- ・きょうだいの関わりや、お姉ちゃんへの対応？など
- ・兄弟ゲンカの仲裁について。上の子と下の子の関係。しかり方、ホメ方。
- ・単純にどう接して、どう育てていくかがわからなかった。
- ・両親や夫に頼ることができない。
- ・子どもに対する関わり方など

3. プログラムの内容、進め方の順序などについて

- ・小さな子どもたちがいるところなのでスムーズに行きにくいところもあり、大変ですが、テーマにそってとてもわかりやすかったです。



4. 自らの子育てに関して新たにまたは改めて気づいたこと

- ・出産時の事とか思いだして、子どもの事を考えて接したい。
- ・もっともっと、愛情をもって、接していこうと思いました。
- ・子どもと接する時間が少ないので、ふだんもっと子どもと接していきたい。
- ・子を愛するって素晴らしいなあと思いました。怒ったり泣いたりつらいこともありながら、関わっているこの瞬間がとても幸せなんだなあと思いました。
- ・子どもに対してもっと大きな心で接しようと思いました。
- ・子どもを愛している、自分の愛情に気づけた。
- ・忘れかけていた気持ちを改めて思い出して子どもとつきあっていきたいと思った。
- ・「おおきな木」のお話しはわが子育てを振り返り思い返してすごく感銘を受けました。ありがとうございました。

